



第16回 明治神宮外苑大学クリテリウム

27 FEB. 2022 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.6

参加選手・チームの皆様へ 注意事項

エントリーの受付と当日欠場について

- ・本大会ではエントリー後、当日の欠場に対して理由にかかわらずペナルティは課しません。体調不良その他の不安がある場合は遠慮無く欠場を選択してください。ただし欠場の連絡はしてください。欠場連絡先: jicf@remus.dti.ne.jp 電話090-2207-2369 なるべく電子 mail で連絡下さい。

駐車場

- ・「絵画館駐車場」のご利用が便利です。本大会参加者・関係者は入口で**1日1600円**を徴収いたします。**(釣り銭の無いようご準備ください)**
- ・駐車場の会場時刻は5:30ですが、**大会参加者は7:15以降に入場するようにしてください。7:15以前に駐車待ち車列へ並ぶことはさけて下さい。**
- ・参加者は、主催者で絵画館より一括借上している指定区域(一番奥150台分)に駐車してください。指定駐車範囲外でのテントや毛布による場所取り、ローラー台の使用、自転車での走行は禁止。一般の駐車場利用者の迷惑となりますのでご遠慮下さい。また、指定範囲内であっても、他の駐車場の迷惑にならないように使用してください。
- ・参加者の駐車料金は駐車場入口にて学連の役員が徴収します。支払いと引き換えに駐車証を発行しますのでフロントガラスに表示してください。
- ・上記事項や現場での指示に従わない場合、所属チーム選手の失格を含めた制裁を行う事があります。
- ・駐車場内を自転車で走りまわらないで下さい。一般車との事故の原因となります。

受付・ゼッケン・IDカード配布

- ・「受付」テントにて、9:00-9:30の間、ゼッケン・プログラム・IDカードを配布します。
- ・**IDカードは、ハガキサイズのカード(紙)のみを配付します。ケースはご自分でご用意ください。**
- ・**今大会ではライセンスチェックは事前にデータ上で行い、現場での提示は不要です。**ただし、レースに参加される方は必ずJCF登録ライセンスをご持参ください。
- ・女子レースに参加でウォームアップ不参加の方は、12:00迄に受付をお済ませください。
- ・ゼッケンまたはIDカードの無い方は、コース内に入ることができません。
- ・ゼッケン、フレームプレート、IDカードは本大会では回収いたしません。お持ち帰りください。
- ・オープンライドのみ参加の方も、受付でゼッケンをお受け取りください。
- ・**ゼッケン固定用安全ピン、フレームプレート固定用結束バンド、テープ等はご自身でご持参ください。**

開会式

- ・10:00より実施します。整列は行いません。放送をお聞き下さい。

試走・「オープン&ウォームアップ・ライド」

- ・レース参加者の試走は、10:20より「オープン&ウォームアップ・ライド」として行います。
- ・ゼッケンを付けた方のみがコースにはいることができます。
- ・これはレースではありません。モーターバイクが先導しますので、これを追い越さないで下さい。
- ・整列順は、オープンライドのみ参加者、小中学生、女子、男子の順。
- ・例年、ウォーミングアップゾーンとしている新国立競技場横の道路は他団体が使用予定です。規制外の一般道には出ないようにしてください。例年より規制範囲が狭くなっていますのでご注意ください。
- ・各レースとレースの間には、コースを開放いたしませんので、試走はできません。

ゴミについて

- ・ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
- ・レース中にボトル、食料の残り・包装等、固形物は、フィニッシュ地点およびピットにてチーム同僚が回収する場合のみ地面に静かに落とす事が認められます。それ以外の場所でのあらゆる固形物の投げ捨てはコース内・外、レース中・外を問わず、1件につき3,000円のペナルティを科します。

メカニック・サービス

- ・「なるしまフレンド」様テントにてに対応頂く予定です。

NICHINAO

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.Innovation & Action
INDOAC

DE ROSA

CYCLOCHANNEL

CYCLES-YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL IZUMI

DALSIMA

Kabuto



立哨役員・競技役員の皆様へ

集合時刻

- ・ 絵画館前SF 地点にて7 時00 分より受け付けを行い、携行品をお配りします。
- ・ 7 時30分より役員打ち合わせを行いますので、それまでに受付を終わらせて下さい。
- ・ 役員打ち合わせが終わり次第、各ポジションにて、テント・フェンス等の設営を行なって頂きます。

服装、携行・配布品

- ・ 立哨員は学連ロゴ入り白ピブス着用、他のポジションはIDカード着用のこと、いずれも当日配布します。
- ・ 立哨員以外の方は、ID カードホルダー（ハガキサイズ）はご自身でご持参ください。
- ・ ピブスは大会終了後、返却して下さい。IDカードは返却不要です。
- ・ ピブスには防寒機能はありませんので、防寒具は各自でご用意願います。
- ・ ホイッスル、雨天時の雨具は各自でご用意願います。
- ・ スポン、ピブスの中に着る衣類の色は特に指定しません。
- ・ 大会プログラム等、A4サイズの書類が配布されます。サコッシュ等を持参して収納してください。

任務について

- ・ 一般観客と選手の接触事故等を防止し、怪我人なく円滑に大会を実施することが重要な任務です。
- ・ レース中はコースに背を向け観客側を向いて立って下さい。 レース観戦をしてはなりません。
- ・ 立哨役員としての自覚を持って行動し、座つての任務、ミュージックプレイヤーの使用、選手への応援・写真撮影等はないこと。
- ・ 携帯電話は電源OFFまたはマナーモード、執務中は通話やメールは行わないこと。
- ・ コース内側施設（軟式野球場など）利用客の走路横断は、地図に記載された指定箇所をご案内して下さい。その他の一般観客はコースの外側を歩くようお願いして下さい。
- ・ 一般の歩行者が走路を横断する場合は、レース走行中・試走中の選手との接触事故が無いよう、先導オートバイ（黄色のパトライト付き）通過後から最終オートバイ（青色のパトライト付き）通過時までの間、走路の横断を禁止して下さい。
- ・ 一般客に対しては、命令調の言葉遣いは禁物です。 お願い調の言葉遣いを使用してください。 例えば、
「まもなく自転車レースが来ます、しばらく横断をお待ち下さい。」
「最終走者通過までもうしばらくお待ち下さい。」
「どうぞ横断してください。ご協力ありがとうございました。」
- ・ レース前と終了後にコース設営の準備、撤去作業を手伝って頂きます。各校提供のテントの設営時は、自分の学校からの提供テントの設営を担当してください。

事故後の安全措置

- ・ 万が一、事故が起きてしまった場合、
 1. 事故現場に後ろから選手が追突しないよう、ホイッスルで告知
 2. ゾーンマネージャーに大声で連絡
 3. 頭部・頸部損傷可能性ある場合、むやみに選手を動かさない
 4. 選手集団後方にいる審判・ドクターと協力して収容

レース終了後について

- ・ レース終了後はゾーンチーフの指示に従い撤去作業を手伝って頂きます。
- ・ 各ゾーンの撤去作業が済んだらSF 地点にお集まり下さい。表彰式終了後、役員打合を行ってから解散となります。

- ・ 各校から出て頂く、供出立哨役員に欠場があり、出走選手数に必要な立哨員数を下回った場合、実際に来ている立哨員数により参加可能な選手数を上回る選手の出走は認めません。必要な人数は必ず供出して下さい。遅刻して説明を聞かずに執務すると事故の原因になるので、絶対に遅刻しない事。遅刻者には金銭ペナルティを科します。

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(090 2207 2369)まで

NICHINAO

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.Innovation & Action
INDOAC

DE ROSA

CYCLOCHANNEL
CYCLO CHANNEL

CYCLES-YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL IZUMI

DALSIMA

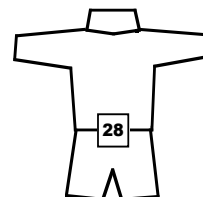
Kabuto



競技に関する注意事項

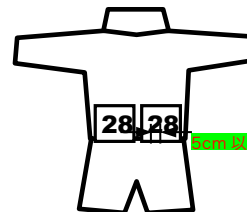
1 小中学生・マスターズ・ハンドサイクル タイムトライアル

- ・ゼッケンを右図のように背面中央下部に一枚付けて出場してください。
- ・出走する選手はヘルメットを着用してください。
- ・ハンドサイクルで背中面が見えなくなるポジションの方は、背面から見える位置に車体に取り付けて下さい。



2 男女クリテリウム

- ・フレームプレートをフレーム前部中央につけることを原則とします。もし中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、右側に寄せてください。
また、どうしてもフレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取り付けることを認めますが、臀部・脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定してください。
- ・ゼッケンは右図のように取り付けてください。
- ・ゼッケン、フレームプレート取付用の安全ピン、結束バンドは各自で用意してください。



3 出走サイン、バイクチェック

- ・コースへの出入りはS/F(スタート・フィニッシュ)地点手前の横断歩道脇からのみ出入り可能です。
- ・ゼッケンを装着した選手、IDカードを付けた者のみがコースに立ち入ることができます。
- ・出走する服装でゼッケンをつけ、自転車とヘルメットを持参してください。
- ・ヘルメットはJCF公認のヘルメットを着用してください。
- ・自転車等、使用器材は自己の責任において、安全で規則に適合したものをご使用ください。
- ・クリテリウムで所謂ノンスタンダードホイール(リム高さ25MM以上もしくはスポーク数16本未満)を使用する場合、UCI試験適合製品のみが使用可能ですので、注意してください。
- ・本大会を含む全日本学生ロードレースカップシリーズにおいては、公道を走行可能な装備でレースに参加いただくこととしております。ベル、後方反射テープも必須となります。予めご用意ください。
- ・各本大会において、スタート前のバイクチェックはセルフチェックのみとします。これは義務ではありません。
- ・レース後、上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行います。違反が認められた場合、失格を含めたペナルティが課される場合があります。

4 レース終了について

- ・集団より遅れるなどして失格となった選手は、順走にてS/F地点手前の横断歩道脇からコース外に出てください。ゴール後はレース方向順走にてS/F地点手前の横断歩道脇にゴール後1周回以内に入ってください。

5 機材交換について

- ・機材交換は、S/F地点及び銀杏通Uターン部の機材ピットにおいてのみ認められます。
- ・チームの器材を置くことが可能です。主催者による共通機材の用意はありません。
- ・ピットゾーンへはIDカードをつけている人のみ入り機材修理を行うことができます。
IDカードは大学チーム各校3枚、他のカテゴリは選手1人につきIDカードを1枚配布します。
- ・ニュートラリゼーションの適用については大会特別規則をご参照ください。

6 映像

- ・本大会における肖像権は主催者に帰属する。
- ・オンボードカメラの使用は認める。主催者から画像データ提供依頼があった場合には応ずること。主催者からオンボードカメラの装着依頼があった場合は応ずること。

NICHINAO

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.Innovation & Action
INDOAC

DE ROSA

CYCLOCHANNEL

CYCLES-YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL IZUMI

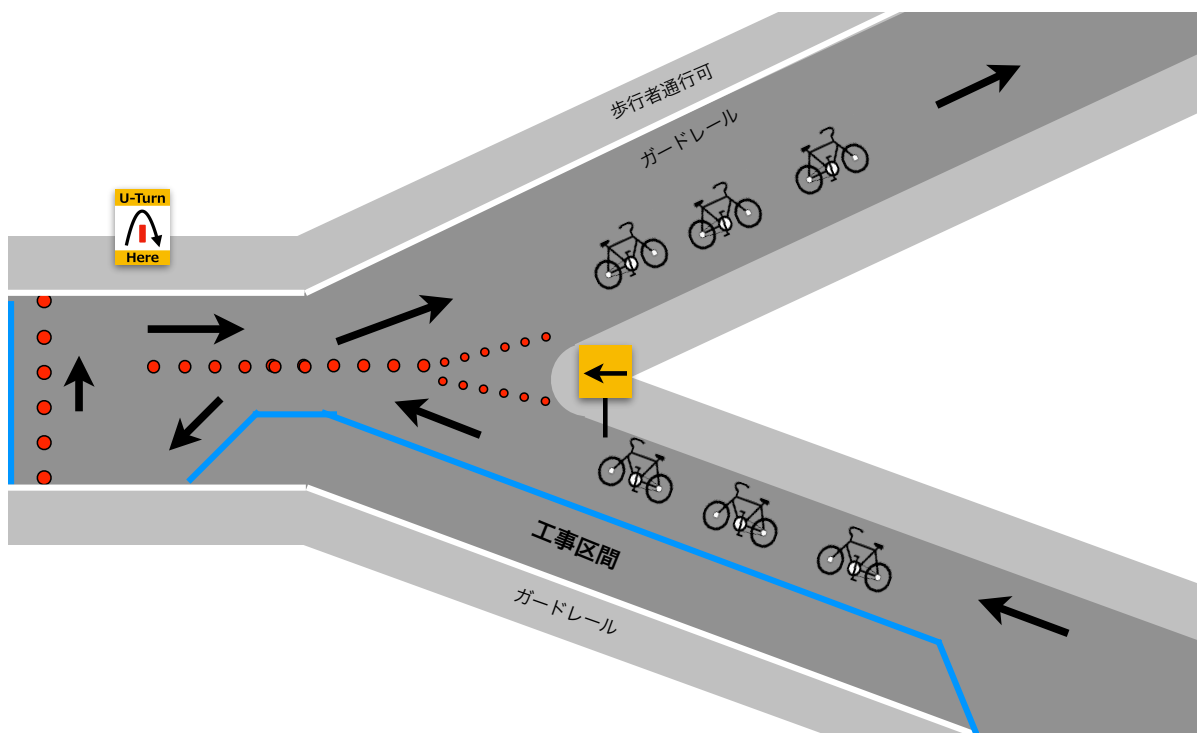
DALSIMA

Kabuto



コース形状について

- ・プログラムマップ上の地点6の最終コーナー付近は、水道管工事に関連してコース形状が狭くなっております。ウォームアップライド中にコース全般について注意深く現場を確認し、事故のないように充分ご注意ください。



以上